

■北上消防広報■

FIRE SERVICE ACTIVITY

ふれあい1119

H29.3.23

NO.33



フェイスブックで最新情報提供中！



フェイスブックQRコード



平成28年度、こんな出来事がありました・・・

- ①西和賀町消防出初式 ②岩手県央消防指令センター運用開始 ③県消防職員意見発表（本間消防士・優秀賞） ④北上市消防演習 ⑤新機体・岩手県防災ヘリコプターと山岳救助合同訓練 ⑥台風10号・岩泉町消防応援（水陸両用バギー初出動） ⑦県消防操法競技会 ⑧全国消防救助技術大会（三浦チーム・8位入賞）
- パソコンの検索サイトより「北上消防フェイスブック」の入力で閲覧できます。
- みなさんの「いいね！」をお待ちしています。



自然災害の

水害被害の岩泉町に消防応援

平成28年8月30日、大船渡市付近に上陸して県北部を縦断した台風10号により、東北と北海道の各地で記録的な大雨が降り、洪水や土砂災害が相次ぎ、死者行方不明者合わせて27名という大きな被害をもたらしました。

特に被害が大きかった岩泉町には、県内外から消防、警察、自衛隊などが応援に集まり、孤立集落からの救助救出や行方不明者の捜索に当たりました。北上消防も8月31日から9月11日までの間、岩泉町に救急隊と救助隊を派遣しました。



齊威!!

避難情報の名称変更

この水害では、高齢者グループホームの入所者9名が亡くなるなど、高齢者の被災が相次ぎました。この一因として、市町村が発令する避難情報が適切な避難行動に結びつかなかった点が挙げられました。このため、避難情報の名称を次のように改めることになりました。

自然災害では、自らの判断で避難行動を取ることが必要ですが、避難情報が発令されたときはすみやかに避難行動を取りましょう。

変更前	変更後	意味
避難指示	避難指示（緊急）	緊急に避難を完了してください。
避難勧告	避難勧告	速やかに避難を始めてください。
避難準備情報	避難準備・高齢者等避難開始	避難の用意をはじめてください。 高齢者等は避難を始めてください。

しょう。
いうときに備えま
もしも…のため
に、あなたも訓練
に参加し、いざと
建物からの救出訓
練に取り組む防災
組織もあります。

◇ 管内の自主防災組織では、地域住民
が参加する防災訓練が行われています。
初期消火や応急手当等の訓練はもと
より、最近では避難所の開設訓練や倒壊
建物からの救出訓
練に取り組む防災
組織もあります。

◆ 岩手県防災アドバイザーと消防本部の職員を講師に
組織の役割、平常時と災害時の活動について研修しました。
会」が行われました。



自主防災の活動紹介

ドローンや電動アシスト自転車のバッテリーでも充電中に出火事故が起きています。



充電は純正又は互換性が保証された充電器を使い、目の届く場所で行いましょう。
また、電池に変形や発熱があるときは使用をやめてメーカーや販売店に相談しましょう。

出火を防ぐには

- ① 専用以外の充電器で充電していた
- ② 経年劣化や衝撃で液漏れしていた
- ③ 容量を超える過充電となっていた
- ④ 製品自体に不具合があつた

などがあります。



住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、**10年を目安に交換**をおすすめします！



【設置済シール】

10年たつたら、 とりカエル。 お宅の火災警報器の話です。



とりカエル

設置済シールを無料で交付しています

北上消防では、住宅用火災警報器を設置したご家庭に設置済シールを交付しています。シールは各消防署で交付しています。最寄りの消防署にお問い合わせください。

アパートでも住宅用火災警報器の点検を！



ご不明な点は最寄りの消防署にお問い合わせください。

住宅用火災警報器の設置や交換等は、アパートの所有者や管理・仲介している業者が行い、普段の作動確認は入居している皆さんに行いましょう。

リチウムイオン電池は小型で容量が大きく、充電もできるのでスマートフォン、タブレット端末、ノートパソコン、ラジコンなど多くの電気製品で使われています。とても便利な電池ですが使い方を誤ると出火する危険があります。

出火の原因

リチウムイオン電池からの出火にご注意を！

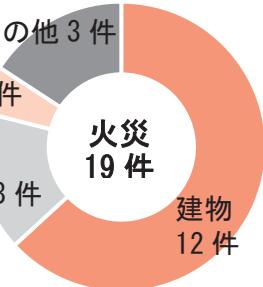
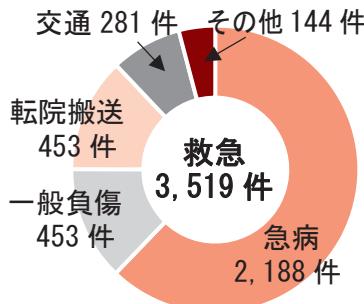
アパートなどの共同住宅（貸家、長屋含む）にも設置が必要です。

生すると他の世帯にも被害が及ぶ危険性があります。住宅用火災警報器を設置することで万が一火災が起きた場合に発見し、避難するなど被害を最小限にすることが期待できます。

平成28年の救急・火災件数

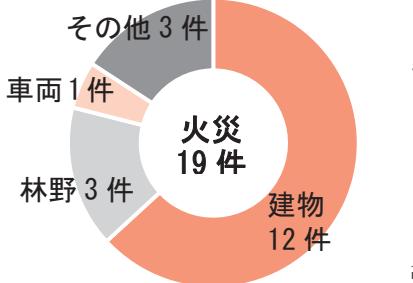
救急出動件数は、平成27年より11件減少し、左のグラフのとおりとなりました。これは、一日平均約10件救急出動していることにあります。

事故種別でみると、多い順に「急病」「転院搬送」「一般負傷」「交通」となっています。



平成28年の火災原因をみると、「たき火」や「枯れ草焼き」によるものが最も多くなっています。

火災件数は、平成27年より26件も減少し、昭和49年の組合発足以降の記録としては昭和55年と同じく**過去最小件数**となりました。



【歳入】	(単位: 千円)
分担金及び負担金	1,422,525
使用料及び手数料	1,705
繰越金	3,500
諸収入	13,676
組合債	73,800
財産収入	1

【歳出】	(単位: 千円)
議会費	364
総務費	866
消防費	1,405,105
公債費	105,872
予備費	3,000

歳入、歳出の内訳は次のとおりです。
歳入は、構成市町の分担金及び負担金が14億2252万5千円。組合債が7380万円などとなっています。

歳出は消防費の14億510万5千円などで、内訳は職員人件費が10億9930万3千

円。西和賀消防署新築に伴う設計委託料及び造成工事や、本部庁舎の改修工事等の消防施設設備事業費が1億9100万1千円などとなっています。

平成29年度予算の主な歳入は、構成市町の分担金及び負担金が14億2252万5千円。組合債が7380万円などとなっています。

例会で可決されました。

予算額は、15億1520万7千円で、前年度に比べて1億2433万6千円の増となりました。

平成29年度当初予算の概要

糸魚川市大規模火災の教訓

昨年の12月の新潟県糸魚川市大規模火災では147棟が焼損しています。火災は、始めは小さくても状況によつて燃え広がり、大きな被害をもたらします。

北上消防では、火災の早期鎮圧に全力で当たるのはもちろんのこと、乾燥や強風で注意が必要なときには巡回広報を行うなど大規模火災の予防に努めます。住民の皆さんにも糸魚川市の火災を教訓に一層の火災予防をお願いします。

① 風が強いとき、空気が乾いているときは、屋内でも火の取扱いに細心の注意をはらい出火防止を心掛ける。

② 避難の呼びかけがあつたときは、すぐに避難を始める。

③ 木造建物が集まる地区の自治会等では、あらかじめ地区内の火災危険や火災対応について確認しておく。

北上地区消防組合山火事予防運動

4月1日～5月31日

統一標語「火の用心 森から聞こえる ありがとう」

春先は、空気の乾燥や強風で山火事が起こりやすい季節です。

不用意な草焼きや山林内での火の使用を控えて、山火事防止にご協力をお願いします。